

Ⅱ 調査結果の概要

厳しい局面継続、来期に明るさ見られず

1. 全体の概況

売上高と収益性を合せたD I 平均値（前年同期比）〔※「前年同期比」は、平成 30 年 4-6 月期と比較した値。以下、「同期比」と表記〕については、▲16.7 となり、前回調査（平成 31 年 1-3 月期）の▲19.5 から 2.8 ポイント上昇している。来期見通しにおいては、2.2 ポイント下降し▲18.9 となる見通しになっている。

全体の天気図は、8 期連続して「小雨」が続いており、来期見通しにおいても「小雨」が続く見通しとなっている。

業種別にみると、回復 2 業種、悪化 2 業種、横ばい 4 業種となっている。

回復…	「紙・加工品」	「雨」→「小雨」
	「機械・機器」	「小雨」→「曇」
悪化…	「木材・木製品」	「曇」→「雨」
	「金属・同製品」	「小雨」→「雨」
横ばい…	「食料品」	「小雨」が継続。
	「繊維・同製品」	「小雨」が継続。
	「窯業・土石製品」	「小雨」が継続。
	「プラスチック製品」	「小雨」が継続。











来期見通しにおいては、回復 4 業種、悪化 1 業種、横ばい 3 業種となっている。

回復…	「木材・木製品」	「雨」→「小雨」
	「紙・加工品」	「小雨」→「曇」
	「金属・同製品」	「雨」→「小雨」
	「プラスチック製品」	「小雨」→「曇」
悪化…	「機械・機器」	「曇」→「小雨」
横ばい…	「食料品」	「小雨」が継続。
	「繊維・同製品」	「小雨」が継続。
	「窯業・土石製品」	「小雨」が継続。

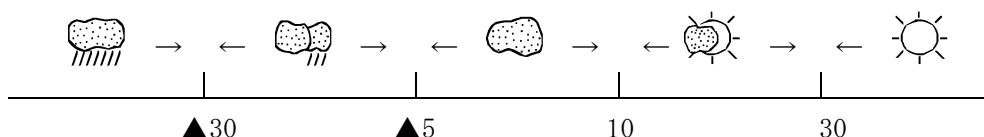
2. 回答状況

調査対象 500 社のうち回答を得られたのは 256 社で、全体の回収率は 51.2%となった。回答企業の平均従業員数は 56.7 人であった。

【図表 1】

	29年			30年				元年 (31年)		来 期 見 通
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	
全 体	 ▲4.1	 ▲14.3	 ▲10.3	 ▲11.5	 ▲13.0	 ▲11.0	 ▲5.9	 ▲19.5	 ▲16.7	 ▲18.9

※景況天気図は「売上高」「収益性」(同期比)のD I 平均値を下記の基準に当てはめたもの。



【図表 2】

